たつおか

発行所 長野県下伊郡 竜丘村公民館
発行人 館長 北沢小太郎
編集人 情報部
印刷所 信州印刷 KK
松本市巾上町353
電話1484・1722

新教育委員會發足

來る拾壱月壱日

学校教育も 社会教育も

本村の教育委員会は十月五日無投票当選として次の四名の委員が決定、村議会は十月二十四日議員中より選任していよいよ五名の顔ぶれも決り十一月一日より一切の教育行政が新教育委員の手に移る事になつた。

四年委員 代田市郎 中田今朝子
二年委員 北原公祐 小林八十吉
村議会選出 橋本玄進

教育委員会は「教育の民主化」「教育の地方分權化」「教育の自主性確保」の趣旨に依り五名のうちより近く正副委員長が選任せられる予定である。

委員会は来年三月迄教育長として寺島助役が就任の予定で、各委員は本紙を通じて村民の各位に次の様な抱負を語つた。

教育委員となつて

橋本玄進

非常に重要な仕事であるので、よく勉強してやり度い。教育行政が一般村行政と分離したと云つても常に両者がよく協調を保たなければならないと思う。言うまでもなく教育は非常に大切であるけれども村全体を綜合した見地から運営されなければ充分の効果は期待出来ないだろう。浮きあがつた教育にならない様十分に足を地につけて行きたい。

新しい教育委員としての覚悟

代田市郎

此度四万人近い新しい教育委員が選出せられましたがこの選挙をめぐつては一年間の延期が要望せられながら自由党の党内事情と抜打的解散によつて好むと好まざるとに関らず全国市町村に迄設置することになつた。

都道府県や五大都市はすでに仕事も軌道に乗つているが一般の選挙民で有る大衆の眼からは遠い所に有つて積極的に明らかにされていない。従つて日本の今日の実情からみて町村にまで委員会設置の疑問が延期説や法律改正論のよりどころとなつたのは人口の少ない自治体では費用も多くなると云う事も有るが適当な人を得ることに困難で有る事の外にボス的勢力に支配せらるゝ恐れが少くないと見られたからに外ならない。

であるから是に便乗して教職員の人事などに勝手なふるまいがあつたり屑書を振りまわしたりしてはならない。

亦教育委員制度は明治以来の日本官僚支政中央集權の命令教育を其地方の実情に添つて民主的な自主的な教育制度に改めたもので有る此制度に依つて初めて国民の意志を我児の教育の上に直接表明出来得る事になつたわけである。

人口過小の小村に迄設置するかどうかは別として此制度なるものは民主教育の真髄であるから、軽々しく廃止論に傾くが如きは最も警戒せねばならない。

六三制と共に教育改革の二大制度の上に立脚して常に公開された明るい会議制に依つて昔の天下り教育に逆もどりを防ぐとゝもに選挙民各位の期待を教育の上に実現して公正且積極的な活動をするこそ我々新しい教育委員の任務であると信ずる。

昭和二十七年十月二十六日夜記す

所感

中田今朝子

長い間の教員生活で生徒と共に暮らして来た私が此の度婦人会の皆様からの御推せんを頂き思いもかけぬ教育委員としての重大なる使命を負うことになりまして今更足りない力をかこつ者でありますが此の上は委員会が団結して事に当り最高度に教育の目的を達成出来得る様努力したい念願でございます。お互に身近な子供達の将来を思う親心から進んで皆様のお声を聞かせて頂き御協力頂けますことが何よりの力強い糧となるものでございますどうぞ遠慮のない御指導と御鞭撻とを御願い申して就任の御挨拶といたします。

附記、婦人の皆様へ

この度村のお母様方の熱心なる御声援に感じ御引受けはいたしたものゝ矢表に立つた私が何の力もないことは既に皆様御存知の上にて今後は皆様の代表として委員会へ皆様の真実の声を届ける役目をいたし少しでも明るい生活の出来る様につとめたいと存じますこの紙上をお借りして婦人の皆様に一言御挨拶を申させて頂きました。

所感

北原公祐

市町村教育委員会の設置については、いろいろと論議がありましたが反対意見の中でも「人事權の掌握に依る委員会のボス化」と云うようなことは委員の心構え一つの問題でありますから申すまでもない事乍ら、ゝる問題の起らぬ教育者からも、又村民からも真に信頼される公正な委員会を作つて行きたいと思います又社会の進歩向上は教育がその推進力をなすものと考えて居りますから、かゝる観点に立つて委員会の運営に努力して参ります。

学校教育については教育者の意見を尊重するのは云うまでもありませんが、学校施設、教材の充実等については財政との関連もあることでありますから村当局とも充分接渉して参りたいと思います。この点からも近村との組合立中学と云うことも研究したいと考えて居ります。

又成人に対する社会教育と共に幼稚園の設置、充実にも充分な努力を致したいと考えます。

四H便り

本村4Hクラブは産声をあげて二年、理想形態として三月各地区にそれぞれのクラブが生れ多大の実績を上げて来たが、この村内クラブの協議会が生れ三十数名の会員は十五日の夜農協にて、リーダー参与も出席して総会を開き、各クラブの活動状態を報告し、今後の方針について研究、牧内会長以下4つのHを誓い本格的の活動に入つた。

教育委員としての抱負

小林八十吉

教育委員としての抱負をのべよとの御注文でありましたが、唯今の私は頭こそ大分明るくなりましたものゝ教育委員としては全くの赤ん坊で、西も東もわからない有様、とても申上げることの出来るような抱負も経綸もありません。

× ×

実は思い掛けぬ御推薦を戴いてさて私は今更あわてました、と申すのは今迄不勉強で教育委員会法そのほか教育関係の法規を少しも知ませず、村の教育施設についても教育財政についてもとんと弁えませんでした、今月初めから本屋を漁つたり学校へお願いしたりしていくつかの参考書や資料を見た位ではとても何処をつかまえ、どこを抑さえて行けばよいのかはつきりして来ません。

× ×

合議制の決議機関であつて又執行機関でもある教育委員会、今迄村長さんや村教育委員会がしていて下さつた事を受けついで五人の委員が相談して決めた事を、教育長さんによつて実施して戴く教育委員会、相談する内容は小学校中学校、公民館、図書館など学校教育や社会教育に関する事項であると承つていますが、その職務權限や運営の細かい事に就いては実はつきりしない点が私には多々あるのでありますし、村の教育の現状に関してもよく存じていませんので、何をどうしてよいのかお恥かしいことに抱負の持合せがありません。

× ×

よそ村の選挙のお話によりますと、六三制とか五日制とか人事權だとか、給食だの学区制だの教科書だの、教育の根本理念は…という様なことが大分議論された様に聞き及びます。そういう事でしたら私もいくらか思うことがないでもありません。然し龍丘村の教育についての具体的な抱負はこれから勉強して考えねばならない事ばかりであります。

× ×

龍丘村中の赤ちゃんからお年寄りまで一人残らずの皆さんが、みんな明るい気持で伸び伸びと暮らすことの出来る様な、よい村作りをするはたらきの中の、教育（学校教育、社会教育など）の分野において、力一ぱいの御手伝いをする事が出来るならば、願つてもない喜びであると存じます。

× ×

来る三十日に教育会館へ集つて教育委員会法の説明を受け、十一月一日に第一回の委員会を開いて発足いたしますが、教育委員の赤ん坊によく御気を着け下さつて、手を引き、背中を押し、尻をたたいていただき度う呉々も御願い致します。

編集部の注文は委員会の説明を

編集部の注文は委員会の説明をと云うことであつたが制度上のことは前に印刷配布されているし新聞等に詳しく書いているので別の角度から考えてみることゝします

何故委員会を作るのか

元来吾国の教育は官主的で長い間文部省が握つており法律（国民代表の議員の審議を経なければならない）によらずに命令（大臣が独自で出せる）で動かして来たのですがこれでは型に嵌れて作つたビスケットの人形の様な人間許り出来て自主性のある人間は出来ないわけです。

そこでこれではならんので新憲法でもつと民主化することを決めいろいろの教育法律を作りその線にそうことだと思います。

民主化すると云うことはそれだけ人々がそのことに関心と責任とを持つことであるので「教育のことは所詮学校と役場にお委せだ」と云うような考え方の人にとつては誠に迷惑千万倒れいとかもしれません。少し驚つて選挙の歴史を考えてみるに昔は税金を沢山出す人だけで選挙して一般の人達には選挙權がなく婦人の如きは問題にもされなかつたのですがそれが結局中央集權乃至独裁となり後々良くない結果になつたことは万人承知の通りです。今日普通選挙で誰でも選挙權があるから総ての人が政治に関心をもつようになり投票日には忙しくても何んでも出掛ける様になりました。

教育という仕事は人間を作ると云うて地方毎に教育委員会を作ることゝなつた。

昭和二十六年の秋から県と五大都市迄拵えたわけです。かくて爾来四年間本村の教育も県の教育委員会の指導で行われ唯教育事業の為の予算や社会教育等は村がやつたのですが一番肝心な「教育をどんな風にもつて行くかと云う考え方」は県単位で決められて来た。

良い教育委員会 発展の為に

関島芳馨

考えてみるに今迄の教育が「悪かつた」等とは決して云いきれません。又新しく委員会さえ拵えれば教育がそれで一遍に良くなる等とも申されません。要は吾々が自分の村の教育を自分達で真剣に取組んでやつてみる処に吾村の教育を一層具体性のある充実したものにすることが出来るのだと云う一つの大事なキツカケを今日もつたと云う点で何より大切なものゝ一つですから吾々は今回出来た教育委員会を通して本当に合理的な教育がこの村で行われるよう大きな関心をよせることが必要でしよう。

全村民がその気がなくて五人だけの委員会に一切ひつかぶせておく事は良い教育は良い教育行政が行われる所以ではないと思います。

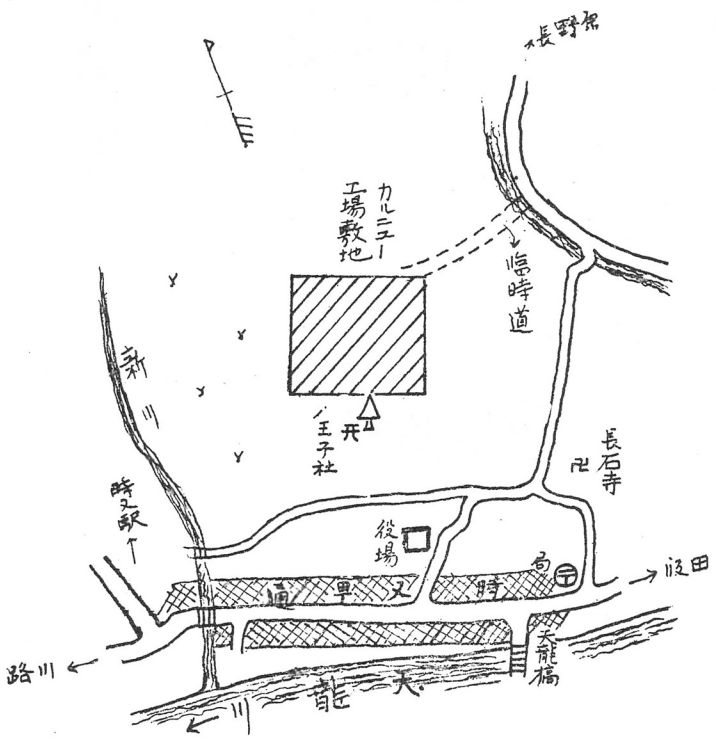
次に今迄県知事や村長がやつておつた教育の仕事をなぜこの際とり外して態々別に委員会等作る必要があるかと云うことであります。

第一の理由は教育と云う行政は他の各種行政に比して最も本格的な行政だから十分に研究し準備してやらなくてはならないからと云う理由が考えられます。第二には教育と云う仕事は長い日時をかけてその効果が現れるのであつてその村にはその関係の行政は一応安定した一貫性が保たれるような処へおく必要があると思われます。

第三には社会を良くするも悪くするも結局は人間のよさ悪さに依るのであるから教育と云う仕事は外来的な政治上との手段や思想的道具にされないようにする必要も思われます。以上のようなわけで経費や手数がかゝるは承知の上で然もこの独立委員会が作られたのではないでしようか。何でもそうですが一体それが何故必要なのかと云う事則ち存在価値という事は常に出発点であると共に帰着点であります。それをのみ込んでいる事は大切な事と存じ簡単な検討をしてみたわけです。然し世間は鬼だと許り考えて身構えする許りが物の判断ではないでしよう。政府は悪く当局は不信だと狭い量見でいないで良く心ある政治家や理解ある当局と連絡をとり村の場合はよく村政全般の中の教育行政であることを考えて議会当局と協調してやつて行くことが村教育の為の真の幸福だと思われます。

教育委員会は独善孤離を戒め村民もよく関心をよせて村の教育委員会にするよう協力すべきです。

教育委員会は何故必要か、その答えは村の教育をよりよくする為に



注目された工場敷地

カルニー光学

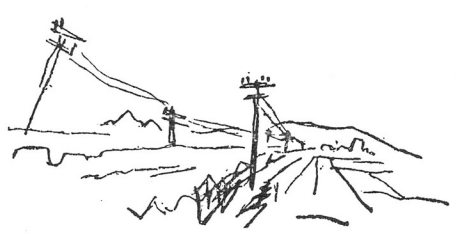
いよいよ時又へ決定

昨年以来、一ケ年に亘つて工場移転の候補地を農村工業対策の一端として研究中の村対策委員会は最初に学校附近の前の原地精を挙げて居たが中途交換を断念し、時又八王寺社裏の畑地帶を選定し土地耕作者、所有者等と交渉、幾多の難関があつたが、地元商工会、区関係者の協力を得て大体九九%迄内定、長野県道路方面より仮設道路も竣工し、近く着工の運びとなつた。

同会社はカルニー顕微鏡専門一貫作業を続け光学機械では本邦の工場関係でも首位に挙げられるに至り、加藤社長の経営手腕と人格の統率力とは全従業員の団結を高めて、今後の発展が期待されて居る。

村では村当局、村議会、農業委員会代表等で対策を進めて来たが一年余を経て初めて三千坪の敷地決定を見た訳である。

予定敷地は別図の通りで時又商店街に近く、駅への道路開通も期待され、精密工業の近代的な工場が堂々、建設される日が期待されている。



いよいよ始めた時又商店街の道路拡張

かねて陳情中の県道時又地区の道路は二十七年工事として百米が指示されたので、突如道路工事が開始され関係の商店は時又の中心地だけにてんやわんやの状態、県道は一時交通止めをして居るが幅員は六米、時又区並に商工会は道路專門委員を設けて資金借入れや関係方面の交渉やらで大変だが一時取壊し移転と共に店舗の改装も多く、拡張后は面目を一新して明るい近代的な商店街が出来上るものと期待されて居る。

尚、村では二十四日村議会を開催して県道改修の移転又はひさし等家屋改修の工事につき補助金を議議したが、総額金拾壱万八千円を支出する事に決定した。

分配等は地元道路委員に一任する。尚、村議会では今后の道路拡張等の前例にもなるので慎重を期する為特別委員を選任し、同じく道路拡張問題に当面している藤木村阿島の地区の実情を調査して参考とした。

解説　調停裁判とは

調停委員　林省三

◆御ぞんじですか？
調停という言葉はどなたも御ぞんじと思いますが、どんな調停があるか。
調停はどんなふうにやっているか
調停を申立てるにはどうすればよいか。
調停はどんな効力があるか。
調停の費用はどの位かゝるか。
調停のことできゝたいが、どこへ相談したらよいか？
こんな事で心配しておられる方があると思います。

◆まず相談
家庭内や親族間のこと、金の貸借のこと、宅地や建物の賃借のこと、農地のこと、その他一切民事上のことでおわかりにならない方はまず相談。
飯田裁判所（長野地方裁判所飯田支部、長野家庭裁判所飯田支部、飯田簡易裁判所）では、毎日（日曜日を除く）午前九時から裁判所の職員が相談にあたっています。

◆けんりに眠り、ぎむに泣く人
以上のようにいつでもおいでになればお話しをしてくれますが、せっかくよい調停の制度があってもよく知らず、手続きがむずかしくないか、費用がたくさんいりはせぬか、などゝ考えて利用せず、けんりがあるのに主張できず、又むりな要求をされてもむりとわからず、又むりと知りつゝ泣く泣く応じてしまう事は残念な事です。
何事によらず、当人同志話合で円満にきめ、又は他の人に中に入ってもらってうちわで決めてもらう事は一番よいことで、大ていのことはこの様に誠意をもって話合えばきまるはずであります。
併し若しも決まらなかったときはどうしますか。泣きねいり？訴訟？　ちよっとおまち下さい。
訴訟は最後の手段です。その前に調停のある事を考えて下さい。

◆調停事項
では調停はどんな事を扱うか。それは次の通りです。
一、家事調停　家庭内及び親族間の問題一切、例えば同居、家庭円満離婚、慰謝料、財産分与、養育料扶養、相続問題等
二、民事調停
1、借地借家関係
2、農地関係
3、商事関係
4、鉱害関係
5、その他一切民事上の問題

◆申立の方法
申立の事については裁判所で親切に指導してくれます。
簡単な記入をし一定の印紙をはり呼出の切手を添えればよいのですわからない事は一切裁判所の係員からおそわって下さい。書けない方は書いてくれます。又口頭でも受けつけます。

◆費用
たくさんの費用がかゝると心配される方もあるかも知れませんが大体次の通りきわめて僅かですみます。
一、家事調停
印紙三千円と関係者一人十円あての呼出用の切手（ハガキなれば五円）
一、民事調停
調停を求める事項の価額千円迄十円、二千円迄二十円、五千円迄三十円、五千円をこえるものについては右の外に、五千円こえ十万円迄の分は千円ごとに六円を、十万円をこえ五十万円までの分は千円毎に四円を、五十万円をこえる分は千円ごとに二円を加える。印紙と関係者一人十円あての呼出用の切手

◆調停の方法
申立があると裁判所の都合で日をきめて関係者を呼出し、一回か二回位の話合で大体全部の事件が円満にきまります。
呼出を受けて出てこない人はほとんどありませんが、無断で勝手に出ないと三千円以下の罰金を課せられる事になっています。
調停の日には民間から選ばれた調停委員一人と判事が関係者とひざを交えて話合い、公平になつとくのゆくように調停をします。調停は関係者以外の人のぼうちようを許しませんからくつろいだ話ができ、調停も絶対に秘密を他へもらさない事になっています。

◆調停の効力
調停がきまるとそれを調書に書きます。調停調書のとう本は申出があれば裁判所から戴けます。
調停は判決と同じ効力があります例えば離婚の調停がきまると離婚の判決があった事になり、財産との調停が決まれば金銭の支払や物の引渡し登記を命じる判決があったと同じ効力があり、その調書によって強制執行も出来ます。
一口に言うと、調停は家事と民事上の事を気軽に一円満に一早く一確実に一むづかしい手続きなしで一費用も少くきめる方法です。
なおわからない方は、初めに申したように裁判所へ御尋ね下さい。親切に教えてくれます。
尚龍丘村からは、調停委員に中田今朝子先生と村長の二人が任命されています。
以上簡単に調停の話を申し上げました。出来る丈利用を御すゝめします。
◎権利の行使及び義務の履行は、信義に従い誠実になさなければならない。（民法第一条）

農業品評会は

取やめ、かわりに農業講演会

毎年秋の行事として文化祭と共に連続開催して来た農芸品評会は本年開催の是非につき十月二十七日農協踏上にて各種農業団体の代表者会を開き下平農業委員会長挨拶、北沢公民館長司会のもとに協議したが、本年は一先ず休止し、そのかわりに本村の農産業の発展上、参考になる様な農業講演会と研究会を開催する事になつた、尚適当な農閑期に冬期農業講座を開き事に決定し講師の人選については、農事者に一任する事になつた。
二十八年度は是非春から準備し適当な品評会が開かれる様にしたいと関係者は語つた。
サ本村は野菜出荷が尠い事、果樹園芸等の特産物が尠く自給農業生産が多い事は、農業品評会等の要望と関心が尠い原因だろうと反省された。

文化の日に　全村運動会開催

雨の為惜しくも延期された去る十月十一日の全村運動会は三日の文化の日の行事に龍丘学校庭で開く事になつた。
二十七日夜各種団体、各分館の体育部等集合して全体育部員会を開催し、朝から全種目に亘りやり直す事に決定した。
各分館の対抗種目と、一般種目とに分れ全種目に亘って村民から寄贈された賞品を出す予定、尚本年は綜合点で得点の多い分館へ優勝旗を授与する事になつた。
開催は午前八時、花火打揚を合図に開かれるから村民老若男女多数の参加が希望されている。

拾壱月、拾貳月の小学校の予定

拾壱月参日迄を農繁休暇としてしっかり御家の手伝いをして登校した生徒の拾壱月行事は次の通り
（拾壱月）
上旬　遠足
中旬　図書工作展覧会
〃　郡教育会作品展覧会
下旬　学校保健協議会
〃　就学前児童教育
〃　校内音楽会
（拾弐月）
上旬　龍峡支会音楽会
中旬　父兄参観
〃　学校保健協議会
下旬　部落懇談会
〃　年末休業

年賀葉書の発賣

昭和二十四年に始めて発売された寄付金つきお年玉年賀葉書は年頭に当りお互いに旧交を温める、ともに社会福祉増進のための寄付をするというのとで毎年好評を博しているが、本年も亦引き続き発売されることゝなった。
尚寄付金は従来と同様中央共同募金会と日本赤十字社の手を通じて不幸な人々への愛の贈物とされる等である。
一、様式　意匠　梅模様
紙質大きさ
従来発行の五円通常葉書に同じ
二、発行数
三億五千万枚
三、売さばき期日
自昭和二十七年十一月十五日
至昭和二十八年一月十日

新刊紹介

龍丘図書館の購入書籍第一回報告

書名	著者
子友師	鶴見祐輔
異邦人	鶴見祐輔
ロレンス研究	カミュ
息子と恋人（上中下）	ロレンス
風流滑稽譚（一、二、三別巻）	吉田健一訳
女の学校	バルザック
極光のかげに	アンドレ・ジイド
裸の浮気	高杉一郎
同行二人	ポール・ド・コック
勝利は吾が手に	徳川夢声
	ハロルド・ラッセル
日本の心	中谷孝吉郎
対立を超えて	安倍能成
共産主義批判の常識	小泉信三
民主社会主義の理論	中村菊男
わが消滅戦	毛沢東
アブレゲールの研究	東井三代次
女性の抗議	東京日日新聞編集
新聞と新聞記者	赤谷達
人物世界史	村川堅太郎
映画	飯島正　編
人類と生活	馬淵東一
日本の美術	毎日ライブラリイ
地方自治	長浜政寿
幸福論	アラン
ルネッサンス絵画史	ランケ
特異児童	戸川行男
未定の告白	アンドレ・ジイド
石川啄木作品集（一、二、三）	石川啄木
ブラリひょうたん（二、三）	高田保
母	ゴーリキイ
ノンチャン雲に乗る	石井桃子
伊豆物語	藤原審爾
二五時	Cレゲオルギウ
郷愁	ヘルマンヘッセ
本日休診	井伏鱒二
誰が為に鐘は鳴る（上、下）	ヘミングウェイ
うすゆき抄	久生十蘭
野火	大岡昇平
新天地	今村長治
丹羽文雄	富田常雄
姿三四郎	オハイウオ
子供達はどのように発達するか	大学投稿
幼年期	波多野勤子
南氷洋探険記	アーサース・コレス
偽らぬ日本史	歴史研究会
僕らはごめんだ	篠原正英
天皇	ヒル川新
生きる不安の分析	南博
二十世紀人	人杉龍一
朝鮮戦争	内山敏
畜生道の地球	桐生倍々
私たちの綴方会議	広田早紀
農業経営新講	岩片淵雄
文化服装講座子供篇	野口益栄
〃　婦人服篇	毛系機械独習書
〃　男子服篇	雲ながるゝ果に
〃	篠原若子
〃	白鳥遺稿会
娘の医典	婦人生活篇
帰去来峠	臼井喬二
逃亡者	グレコン・グリーン
ささやき	清水澄子
花嫁三段跳び	中野実
河童ひょうろん	高田保

◎惜しい一票
先ごろ行われた総選挙と県議補欠選挙にいろいろな投票を間違えて書いた人が随分多かったそうだ
十月一日と五日と二回だがそのどちらの時も県教育委員と、県会議員と感違いしたりして、折角の貴重な一票が投票者の気持に反して全くその政治家に投ぜられないとは惜しい話だとの噂がある。
老人や婦人なぞいかめしい、選挙場の場景の中でオドオドしてしまって、さて書く段になるとまちがえてしまうらしい
同日の選挙に二つ以上投票の場合は余裕補類の異う事を判りするよう指導の適切な方法の研究が必要であろう。

◎赤い羽異聞
又例によって赤い羽の季節がやって来た。この赤い羽の運動がとり上げられた最初のころは何にしても珍らしい事と、そうだそうだと云って誰しも積極的に然も気分良く寄附したが、何年か繰返して居るうちにすっかり税金みたいの様に各戸に割当てられるようになり、いやでも応でも役場へ出すと言う事はこれで良いのであろうかと村人の中で訊いた人があった。
或る新聞では赤い羽や、白い羽の折角集めた尊い資金が、一部の人に横流された例なぞ出て、いくらか信頼を裏切りそして村人の自由意志の上に立つ寄附でなくて、当然出すべしの式で義務づける事は民主的な世の中の方向へ指導すべきものを世話がないからと言って割当はかなわん、方法が気にいらぬと言うのだ。

◎出生半減
ふと聞いた話によると村の出生が昭和二十五年と二十六年と比べて半分に減つたそうだ。
数字を並べて見ると二十五年には男八四、女七二の計一五六名がオギヤアー、オギヤアーと生れたのに二十六年度はその半分、男四七、女四二名で計が八六名にすぎないと云う、こんな事でいくと今に小学校も教室が、ガラ空きになつてしまうかと心配する人が居たもうたくさん生まんと覚悟したのか、それとも生んでも希望がもてないのか、とに角時代の動きと云うものは、大したものだとの或るところの会話をそのまゝ。

◎薪がほしい
龍丘村の人たちには、鳩打のむこうに何百町歩の山林が、誰でもとりにゆける権利の入会山があるそれだのに、冬の季節を迎えるとどこの家でもたくさんまきや雑木を一束三十五円も七円も出して買い求めて居る。
入会山まで行って、切って出して来れる人は村の中で本当に僅かな人々で、大多数の村人は薪がほしい、ほしいと云っても運搬や労力の都合で行けない。
どんなものだろうか、村がどしどし村民の中の丈夫な働き人に出てむらつて運搬をして、安い原価で寒い冬の生活を温く考えてやっては、と村人の中から言う人が居る。
村民から税をとるだけでなく、本当に生活に役立つ行政を考えてほしいと言う声をとり上げたい。

農芸講座

これから冬にかけての麦の手入

龍丘地区農改事務所

麦播きも大半終つた事と存じますがこれから冬に向っての手入を簡単に御説明致します。

一、施肥について
麦は冬季間は生育が比較的緩慢であって窒素を吸収する量は比較的少ないので基肥には三一四割（全体量）位として残りを追肥するのであるが十月中に第一回の追肥を施す事が大切であり多量に基肥に施しても雨水と共に流亡したり、地下に浸透するから無駄が多くなる。燐酸加里肥料は生育の初期より必要であり殊も吸収の高い時は幼穂形成期より開花期であり燐酸加里は麦に吸収されると稈や葉の中に炭水化物として集積されて種実に移行するものであり麦の生育中に葉や稈に炭水化物の多量に集積されて居る事が種実の肥大や稔実を増加させる事になるので全量基肥に施す事が必要です。尚基肥に入れてない場合は年内に窒素肥料と一緒に土入の際施すのが良い
石灰は土壌を酸性防止の為のでみなく麦の生育中には燐酸加里と同様カルシユウムが必要であるので是非施用する解ですが基肥に全面撒布してなければ畦間に全面撒布する事
二、中耕と排水の完備
これから十二月にかけては毎年曇天降雨が続き麦の生育が田に於ては特に悪くなるがこれは土壌が密着して土中への酸素の供給が不充分となり根の発育が悪くなる為黄化現象を呈するから畦間の中耕を充分行って土壌中に酸素の入り易い様にする事が大切である。尚排水が折角出来て居ても完全に浚つてないと雨水が畦床迄も停滞して前記と同様に黄化現象を呈するから排水溝は深くして完全に浚つて常に排水を良好にしておく事を忘れぬ事
三、土入について
冬季間の土入の目的有効分蘖を促進させる為に行うのであり越冬前に完全な麦を仕立る事であるので回数全一回位して入れる量は草丈の一割以内に薄く入れる。厚過ぎると返って生育の障害となるのでなるべく土を砕いて入れる。
四、病害について
年内に発生する病害は特に大麦、裸麦の雪紋病班葉病が出るのであるがこれは窒素が多過ぎたり前年発生した際麦稈や刈穂、畦畔、土壌に残生して居て発生するもので年内は比較的軽微ですが此の内に八斗式ボルドー液を反当八斗位年内一回位撒布すると翌春の発生を軽減する事が出来る。

第二期に進行した青年講座

農村青年講座も第二期分へ入り
龍丘小学校長　青年と人生
新井芳実氏　十月一日
龍丘村助役　地方自治
関島芳蔵氏　十月十日
開善寺住職　宗教と人生
橋本玄進氏　十月十七日
伊賀良中学校長　青年と教養
羽生三男氏　十月二四日
信毎飯田支局長　時事問題
林武男氏　（世界情勢）
十月三十一日
と充実した内容に於て一応終り続いて村政のあり方についての陪審式討論会並に反省会を計画したが十一月中旬に公民館並に各種団体に呼びかけ全村民を対象とした村政のあり方についての陪審式討論会を開催すべく関係方面と接渉中である。

十一月八・九両日

郡綜合体育大会
全郡下の陸上オリンピックとも云う可き第三回の大会は紅葉の季節八日、九日の両日高松高校庭で開かれる事になった。
大会は各ブロックの対抗として進められるが本村からも何名かの代表選手がブロック代表として出場するから多数応援を希望する。

原稿募集

皆様の村の新聞たつおかを皆なで書いて下さい
×館報発行日　毎月二十五日
×原稿メ切日　毎月二十日
×投稿の種別　何でも制限しない。但し採否は編輯部へ一任して下さい。
×農業・商業・工業の体験発表生活記、短歌、俳句、感想文、村人の声等。
×各区館報編輯部委員又は役場内塩沢、公民館下平、館長北沢等へ。

編輯後記

稲刈りから麦播き、いも堀りと秋の収穫の荒れた手でみんな鉛筆を握って編輯した。
×
編輯部の分担を発表して若い未熟な私共の御指導を村人の各位に御願いしておきたい。
×
○農業（農協、農委、養蚕、畜産4H、農研）
下平　康二　林彦　志
下平　恵蔵　小林　章雄
○商工経済（商工会、農村工業、副業、工場、金融、機関等）
今村　清松　今村　信郎
○行政（村政、役場、村議会、警察、消防、開拓地、郵便物交通、土建、衛生国保）
塩沢　稔　今村東一郎
伊坪　恒雄
○教育（教育委員会、小中学校、保育園、青年学園、公民館図書館、青年会、婦人会、壮年会、龍峡分校等）
小林　家司　牧内　清志
今村　優
○文芸スポーツ（短歌、俳句、他文芸、体育等）
寺沢　辰夫　矢沢　甫
矢沢　重雄
×
いずれ分担で関係方面へ原稿の御願いに上る時があるがよろしく。

アンテナ

明るい村はもろもろの村人から本当に建設的な声が出て来て良い。
本月の電波の中からいくつかの声をろつて……